

問題分析編課題

今回は、「未来のお祭りデザイン～祭りをアップデート」がテーマです。

問1

日本では全国各地でさまざまな祭りが行われています。皆さんの身の回りにも、県民や市民など限られた地域の人々しか知らないような祭りがあるのではないのでしょうか。このように特定の地域や小規模なコミュニティで受け継がれ、現在も続いている祭りは、誰が、いつ、どんな目的で行われているのでしょうか。また、どのような人々がどういう理由で楽しく参加しているのでしょうか。本やインターネットで調べるだけでなく、祭りを受け継いできた人々や参加者たちへのインタビューなども活用して、わかったことをまとめてください。

問2

祭りは、京都「祇園祭」、宮古島「パーントゥ」、タイ「ソンクラーン」など、規模の大きな祭りから小さな祭りまで国内外問わずたくさんあります。皆さんの身近ではないものの長年受け継がれている祭りは誰が、どのような理由で、どのような背景があって存続しているのでしょうか。本やインターネットを活用し、わかったことをまとめてください。祭りが行われている場所は国内外問いません。

問3

問1と問2で調査した祭りを比較して、共通点や相違点はあるのでしょうか。また、あなたの身の回りの祭りがこれからも受け継がれていくためには何が必要となるのでしょうか。2つの祭りを比較して気づいたことをまとめてください。

取り組み方の例も参考に、上記3問についてまとめ、6月30日までにこちら(inochan.tokushima@gmail.com)に提出をお願いいたします。